



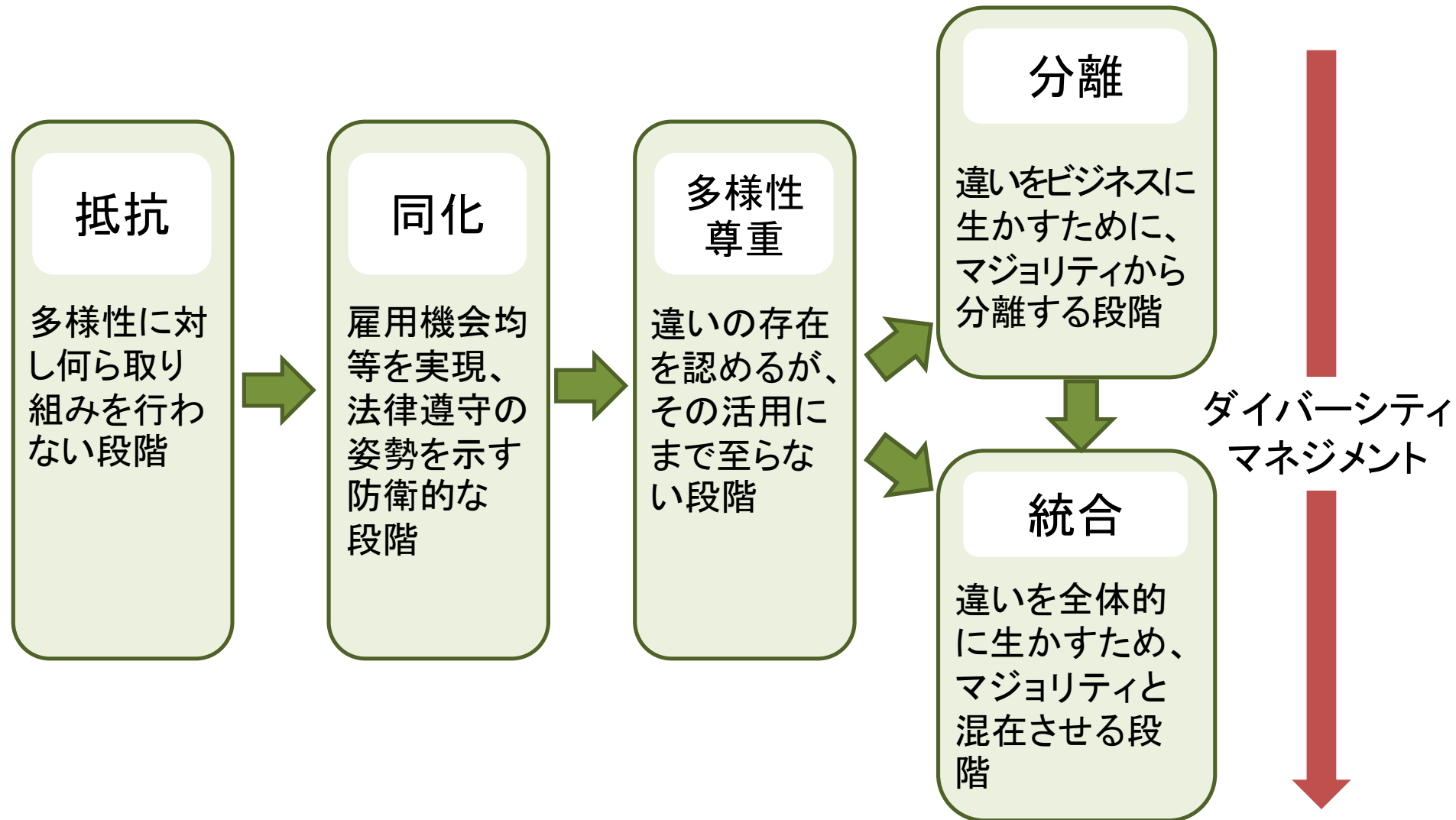
研究領域におけるGender Equalityと ダイバーシティ推進の壁

～意思決定プロセスへの女性の参画と推進体制の持続可能性～

高山 範理（森林機構）



ダイバーシティに対する組織の取り組み段階



(参考) 配点例(イメージ)(仮に総配点の3%～10%とした場合を例示)※1

評価項目例	認定の区分※2				総合評価落札方式等 [単位: %(総配点に占める割合)]		
					評価の相対的な重要度等に応じて配点		
					配点例① (10%の場合)	配点例② (5%の場合)	配点例③ (3%の場合)
ワーク・ライフ・ バランス等の 推進に関する 指標	女性活躍推進法に基づく認定 (えるぼし認定企業)	1段階目※3 (認定基準1～2つ○)		5	2	1	
		2段階目※3 (認定基準3～4つ○)		8	4	2	
		3段階目 (認定基準5つ○)		10	5	3	
		行動計画※4		2	1	0.5	
	次世代法に基づく認定 (くるみん認定企業・ プラチナくるみん認定企業)	くるみん(旧基準)※5		5	2	1	
		くるみん(新基準)※6		7	3	1	
		プラチナくるみん		9	4	2	
	若者雇用促進法に基づく認定 (ユースエール認定企業)			9	4	2	

※1 具体的な配点については、契約の内容に応じ、各府省において配点の割合を含めそれぞれ設定

※2 複数の認定等が該当する場合、最も配点が高い区分により加算

※3 「労働時間等の働き方」に係る基準は満たすことが必要

※4 行動計画の策定義務がない事業主(常時雇用する労働者の数が300人以下のもの)に限る(計画期間が満了していない行動計画を指定している場合のみ)

※5 旧くるみん認定マーク(改正前認定基準または改正省令附則第2条第3項の経過措置により認定)

※6 新くるみん認定マーク(改正後認定基準(平成29年4月1日施行)により認定)

○ダイバーシティ2.0 行動ガイドライン 実践のための7つのアクション

視点1. 経営陣の取組

①経営戦略への組み込み

経営戦略の立案

取締役会

報告

モニタリング・指示

経営トップ、経営陣

③ガバナンスの改革

※企業単位におけるイメージ図

事業戦略
(経営企画部門, 各事業部門)

人材部門
(人事部門)

②推進体制の構築

全社的課題に対するダイバーシティの取組

IR, 情報開示
(IR・広報部門)

開示, 情報発信

フィードバック

ステークホルダー

⑦情報発信・対話

視点2. 現場の取組

各事業部門の取組

事業部門

全社的な
施策の実施

コミュニケーション

④全社的な環境・ルール整備

⑥従業員の行動・意識改革

管理職

従業員

⑤管理職の行動・意識改革

視点3. 外部コミュニケーション

資本市場

労働市場

社会, 政府

その他の
利害関係者